



特集1

「中央教育棟 GLOBAL SQUARE」がオープン!

人間教育の世界的拠点を目指し、グローバル人材の育成を

特集2

就職に強い大学

将来の夢と学生生活をつなぐサポートを提供!

右:国際部長/小出 穂さん
左:経済学部 4年/早川 泰さん
(紹介記事はp23)

人間教育の世界的拠点 「中央教育棟 GLOBAL SQUARE」がオープン!



新たなシンボルとなる「中央教育棟 GLOBAL SQUARE」は、「学生第一」の教育環境と学習支援を最大の目的として構想設計されました。地上12階・地下3階の最新鋭の設備を備え、環境に配慮した省エネルギーや、自然のエネルギーを取り込んだ設計も大きな特徴です。B1Fには1000人を収容できる“ディスカバリーホール”、2Fにはラーニング・commons “SPACE”、4F“グランカフェ”、B1Fにはコンビニエンスストアや懇談スペース“プラット”など、これまでにない充実した施設になっています。



AReader の使い方

- 1 アプリケーション「AReader」(無料ソフト)をダウンロードします。※通信費は別途発生いたします。
[iPhone、iPad、iPod touchをご利用の方]「AppStore」で「AReader」を検索しダウンロードします。
[Androidをご利用の方]「Google Play」で「AReader」を検索してダウンロードします。
- 2 アプリケーションを起動します。
ダウンロードが完了したら、アイコンをタップしてアプリケーションを起動します。
- 3 カメラをARマーカにかざします。
カメラをARマーカにかざすと、そのマーカに応じたさまざまなコンテンツがダウンロードされ、コンテンツをご覧いただけます。

※対応端末は、Android端末(Android2.3以降、但しAndroid3.Xシリーズを除く)、iPhone3GS/4/4S/5、iPod touch (第4世代以降)、iPad2、新しいiPadです。また、カメラが内蔵していない端末ではご利用いただけません。 ※本アプリケーションの利用にはインターネットに接続できる環境が必要です。 ※一部のAndroid端末では本アプリケーションが正常に起動しないことがあります。 ※一部のAndroid端末では、コンテンツの一部が正常に起動しないことがあります。 ※「iPod touch」および「App Store」は、米国およびその他の国々で登録されたApple Inc. の商標です。 ※「Android」、「Google Play」は、Google Inc. の商標または登録商標です。



ディスカバリーホール -----
最新の音響設備を取り入れたディスカバリーホール。講演会やガイダンス等に使用されます。

オープンを記念して、卒業生から輪島塗高蒔絵やピアノ、世界時計が寄贈されました。



漆塗大波「神奈川沖浪裏」(創友会から)



世界時計(創友会9期から)



ピアノ(創友会12期から)



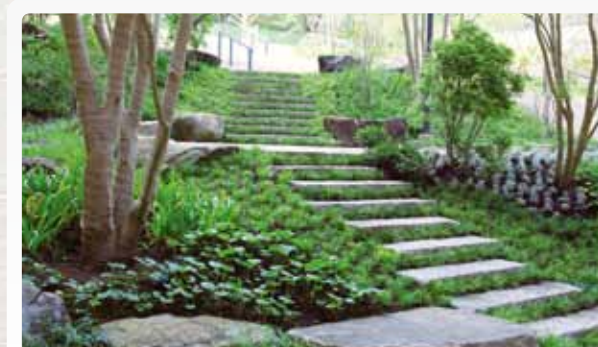
正面玄関を入ると3階まで吹き抜ける広々とした空間「エントランスホール」が広がります。



東棟と西棟を繋ぐ渡り廊下。廊下の両側には懇談や自習ができるフリースペースがあります。



教室の半数以上は可動式の机と椅子を配置。東棟は青、西棟は赤、中央棟は緑色の椅子です。



ディスカバリーホールから栄光の道へと続く自然溢れる空間。休み時間は読書や語らいの場にも。

「能動的な学び」を徹底的にサポートする ラーニング・コモンズ“SPACE”が誕生!

「学生中心の大学」を象徴する施設が中央教育棟2階に誕生しました。学生の「能動的な学び」をサポートするラーニング・コモンズ“SPACE(スペース)”。2000㎡という広大な空間に、協同学習、語学学習、自習・PCルーム・学習相談スペースが凝縮されています。



グループディスカッションやプレゼンなどが行われる「ラーニング・アリーナ」



少人数でグループ学習を行うのに最適な「Booth」



留学生と触れあう多言語空間「Global Village」

INTERVIEW

西浦昭雄

総合学習支援センター長
に聴くSPACEの
魅力



——総合学習支援センターが新しく設置されたそうですね?

SPACEを舞台に多角的に学習支援を展開する総合学習支援センターが学士課程教育機構内に設置され、図書館やWLC、さらにはシステム支援課等、様々な角度で学習支援に携わる部門や各学部と連携し、文字通り総合的な学習支援を提供することになりました。今後はCETL(教育・学習支援センター)が担ってきた各種

の学習支援サービスはSPACEで提供されます。

——そのSPACEの魅力はズバリ何でしょうか?

SPACEは創大生の主体性と潜在力を最大限に引き出すことを目指しています。SPACEには利用人数や用途に応じたバラエティーに富んだ机や椅子(ソファ)が置かれ、教職員・院生スタッフ等に

より多角的な学習サポート体制が整っています。中央に位置する円形のラーニング・アリーナでは「皆が主役」を合言葉に、平日の放課後に留学生、院生・学部生、教職員が「学び」を報告・共有しあう「シェア・タイム」を設け、学生ボランティアスタッフが企画・運営をしています。SPACEでは学生の創造性や知的好奇心を高める工夫が至る所に見られます。



GRAN CAFÉ

グランカフェ (4F)

ゆったりと落ち着いた空間を現出したグランカフェ。美味しいドリンクやスイーツが楽しめます。



LOUNGE PLATTO

プラット (B1F)

ローソン前にある広い憩談スペース。おしゃれな木の机で学生達の憩いの場となっています。



FLOWER LOUNGE

フラワーラウンジ (4F)

女子学生専用のフラワーラウンジが誕生! 女性設計士が作り上げた室内はお洒落な憩いの場に。

コンビニエンスストア ローソン (B1F)

ローソン店舗最大級の広さでオープン。マチカフェやおでん、Lチキなど学生にすでに大人気。



LAWSON



学生センター — Student Center —



待望の 学生センターが 完成！

9月6日待望の学生センターがオープンしました。同センター1、2Fには、学友会本部、学生自治会事務局をはじめ、各種学生組織の事務室、会議室、多目的ホールが設置され、3～5Fはクラブ団体の部室、大小の音楽練習室を備えています。新時代に世界に羽ばたく創大生の課外活動をサポートします！



STUDENT VOICE

経済学部4年

山崎 信二さん



美しい外観、明るいロビー、友と語り合える広いテラスなど学生センターの全ての場所に創業者池田先生の学生を大切にされる真心を感じます。学生センターで思う存分に活動ができる、創大生としてこれほどの幸せはありません。平和を希求される創業者の期待を胸に、自治会活動と勉学の両立に挑戦し、建学の精神を体現しゆく「創造的人間」に成長して参ります。また、創業者の教育理念である「学生主体」「学生第一」の精神を、学生の手で永遠に継承して参ります！

STUDENT VOICE

経済学部4年

阿部 佳代子さん



学生センターの完成により、今まで3棟にわかれていた、学友会・自治会・創大祭実行委員会などの学内組織、そしてクラブの部室が同じ建物で活動できるようになりました。各団体も物理的な距離はもちろんのこと、それぞれの所属メンバー同士の気持ちも、これまで以上に近く強い結束ができるようになりました。センター開館後の度重なる創業者からの激励にも、創大生にここまでしてくださるのかとの感動の思いでいっぱいになりました。創業者の真心に全力でお応えして参ります！

今年、優良企業から内定を勝ち取った現役学生4名に、学生生活を振り返ってもらい、就職活動成功の秘訣と、受験生へのメッセージを語っていただきました！

内定者
1



経済学部 経済学科 4年
池田 正宏さん

内定先

日本GE 株式会社

INTERVIEW

大学でどのようなプログラムを受けたか。
また、学生生活で努力してきたこと(勉強・校内活動・その他)

建学の理念に示された「創造的人間」を目指し、勉学に励み続けてきました。特に磨いてきたのが、1)経済学の専門性、2)幅広い教養力、3)語学力の3つです。また、ただ座学するだけでなく、課外講座受講やグループワーク、香港留学や外部論文大会出場など、得た知識を活かし「何を創造できるか」を常に考えてきました。

学生生活で努力してきたことが就職活動にどのように活きたか

「目標達成への執念」を評価されたと考えています。1年次に英語で経済学を学ぶプログラムを履修した際、私は未熟な英語力から授業を理解できませんでした。そこで1日12時間の勉強を自分に課し、最後は特待生に選出されることができました。このように、創造的人間を目指して努力してきたことが、結果として自身の魅力となりました。

受験生へのメッセージ

受験中は多くの苦労があると思いますが、「英知を磨くは何のため」と自身に問いかけながら頑張ってください！創価大学で待っています！

INTERVIEW

今までの学生生活で努力してきたこと
(勉強・校内活動・その他)

体育会女子バレーボール部の活動と勉学です。14年間続けているバレーでは、3年次部長として二度リーグ優勝を達成、就活後の今も仲間と共に日々切磋琢磨しています。勉学では、3年後期にオール最高評価で特待生になりました。その他にも、海外研修、インターンシップ、ビジネスコンテストなど、多くのことに挑戦してきました。

学生生活で努力してきたことが就職活動にどのように活きたか

どの挑戦に対しても明確な目標を掲げ、体育会の「負けじ魂」で達成してきたことが、自身の可能性を拓き、就活での力になりました。そして何より、バレーから創大生伝統の“後輩に尽くす先輩の姿”、勉学から創立者が示された建学の精神のもと“真の人間教育”を学んだことで心を磨いて得た真の強さが一番の力になりました。

受験生へのメッセージ

受験勉強は自分との闘いです。「必ず行く」と決意し、自分に負けない挑戦をしてください。皆さんの勝利を心から応援しています。



経営学部 経営学科 4年
高橋 典子さん

内定先

株式会社 三菱東京UFJ銀行

内定者
2

内定者
3



法学部 法律学科 4年
市川 佐知子さん

内定先

ノバルティスファーマ 株式会社

スマートフォンで
インタビューの様子を
観てみよう！

エアリーダー
eARader

就職に強い！
学生の声

INTERVIEW

大学でどのようなプログラムを受けたか。
また、学生生活で努力してきたこと(勉強・校内活動・その他)

特に影響を受けたプログラムは、「Peace and Human Rights Workshop」という英語で法や政治について学ぶ授業です。法や政治について他の学生と英語で議論したり、論文を作成しました。このプログラムに限らず、大学での勉強において特に意識してきたことは、学んだことを実践に移す場を作ることと他の学生などと意見交換することです。

学生生活で努力してきたことが就職活動にどのように活きたか

Save Children Networkという世界の貧困問題などを学ぶクラブに力を入れ、NGO職員を講師にお招きし講演会を開催したり、フィリピン研修を企画し発展途上国の現状を現地で学んできました。学生主体の活動ゆえの困難も多かったですが、その分得るものも大きかったです。就活では、クラブを通して得た周囲の人を巻き込む力や困難な状況でも諦めない粘り強さをアピールしていました。

受験生へのメッセージ

受験生時代の日々の努力は、一生の宝物になると思います。最後まで諦めず、頑張ってください！心から応援しています！！

INTERVIEW

大学でどのようなプログラムを受けたか。
また、学生生活で努力してきたこと(勉強・校内活動・その他)

学部時代は、自分が何に興味があるのか分らなかったので、幅広く授業を取っていましたが、最終的には、最も興味を持てた情報通信ネットワークを専攻することに決めました。大学院に入学後は、専門性の高い授業と共に、国際学会での発表を目指していたので、ネイティブの教授による論文執筆・プレゼンテーションの授業を取りました。

学生生活で努力してきたことが就職活動にどのように活きたか

私はこれまでに国内学会2回、国際学会で3回発表を行ってきました。また、国外大学と共同研究を行うなど、グローバルに研究活動を行ってきました。これらの研究活動を通し、企業の方からは、積極性や国際性を高く評価して頂きました。その結果、内定先以外にも、国内最大手の固定通信事業者や大手電機メーカーからも内定を頂きました。

受験生へのメッセージ

大変だとは思いますが、志高く受験勉強を頑張ってください！創価大学工学部で、世界を駆けまわる研究者、エンジニアを目指しましょう！



工学研究科 情報システム工学専攻 修士2年
酒井 洋一さん

内定先

ソフトバンク 株式会社

内定者
4

2012年度 創価大学 進路就職状況

企業就職率 94.3%の実績!!

卒業生数		経済学部	経営学部	法学部	文学部	教育学部	工学部	合計
		250人	281人	337人	416人	242人	225人	1751人
卒業後進路	企業就職者	193人	201人	185人	268人	65人	98人	1010人
	進学者	19人	19人	54人	42人	20人	86人	240人
	教員	1人	9人	4人	17人	112人	12人	155人
	公務員(国家、地方)	7人	6人	30人	13人	3人	3人	62人
	上記以外	30人	46人	64人	76人	42人	26人	284人
企業就職希望者		200人	216人	192人	289人	72人	102人	1071人
企業就職者/企業就職希望者		96.5%	93.1%	96.4%	92.7%	90.3%	96.1%	94.3%

※進学には大学院のほか学部・学科進学、資格試験準備等を含む

2012年度 創価大学 主な就職先一覧

幅広い業界で就職者が出ています!

- 青山商事 株式会社
- 株式会社 アシックス
- アイコム 株式会社
- アビームコンサルティング 株式会社
- アクセンチュア 株式会社
- 株式会社 インテリジェンス
- イオンリテール 株式会社
- 株式会社 伊藤園
- エーザイ 株式会社
- 株式会社 愛媛銀行
- NKS Jひまわり生命保険株式会社
- エス・バイ・エル 株式会社
- 株式会社 NTTデータ
- 株式会社 エイチ・アイ・エス
- SMBC日興証券 株式会社
- 株式会社 オリエントコーポレーション
- 株式会社 沖縄銀行
- 小野薬品工業 株式会社
- 株式会社 オリバー
- 株式会社 大林組
- 株式会社 大塚商会
- 株式会社 香川銀行
- 鹿島建設 株式会社
- 株式会社 関電工
- 株式会社 近畿大阪銀行
- 株式会社 キーエンス
- 株式会社 きんでん
- 近畿日本ツーリスト 株式会社
- 共同印刷 株式会社
- 協和醗酵キリン 株式会社
- グーグル 株式会社
- KDDI 株式会社
- 株式会社 高知銀行
- 株式会社 コメリ
- ゴールドマン・サックス証券 株式会社
- 沢井製薬 株式会社
- サンスター 株式会社
- SAPジャパン 株式会社
- 山九 株式会社
- シナネン 株式会社
- シスコンシステムズ 合同会社
- 清水建設 株式会社
- 株式会社 ジーエス・ユアサコーポレーション
- JPMorgan証券 株式会社
- 蛇の目マシン工業 株式会社
- スズキ 株式会社
- 西武信用金庫
- 積水ハウス 株式会社
- セコム 株式会社
- 全日本空輸 株式会社
- ソフトバンク 株式会社
- 大成建設 株式会社
- 株式会社 竹中工務店
- 高砂熟学工業 株式会社
- 株式会社 タンガロイ
- 第一生命保険 株式会社
- 大和ハウス工業 株式会社
- 中外製薬 株式会社
- 株式会社 DeNA
- 株式会社 東芝
- 戸田建設 株式会社
- 東芝エレベータ 株式会社
- トナミ運輸 株式会社
- トランス・コスモス 株式会社
- 株式会社 長野銀行
- 株式会社 西日本シティ銀行
- 日本通運 株式会社
- 日本電産 株式会社
- 西日本鉄道 株式会社
- 日本イーライリリー 株式会社
- 日本道路 株式会社
- 日本電産コパル 株式会社
- 日産車体 株式会社
- 西尾レントオール 株式会社
- 日本新薬 株式会社
- 西日本旅客鉄道 株式会社
- 株式会社 ニトリホールディングス
- 日本GE 株式会社
- 日本ハム 株式会社
- 日産自動車 株式会社
- 日本航空 株式会社
- 日本アイ・ビー・エム 株式会社
- 株式会社 日本アクセス
- 日本マクドナルド 株式会社
- 日本生命保険 相互会社
- ノバルティスファーマ 株式会社
- 野村證券 株式会社
- バークレイズ証券 株式会社
- パナソニック 株式会社
- 株式会社 広島銀行
- 株式会社 日立ハイテクノロジーズ
- 株式会社 日立製作所
- 株式会社 福岡銀行
- 富士ソフト 株式会社
- 株式会社 フジタ
- 株式会社 富士通エフサス
- フジッコ 株式会社
- 株式会社 ファミリーマート
- 富士通 株式会社
- フレームバークL. P
- プロクター・アンド・ギャンブル・ジャパン株式会社
- 株式会社 北洋銀行
- 本田技研工業 株式会社
- ミニストップ 株式会社
- 株式会社 三越伊勢丹
- 株式会社 三井住友銀行
- 株式会社 三菱東京UFJ銀行
- 三菱UFJ信託銀行 株式会社
- 株式会社 みずほ
- フィナンシャルグループ
- 株式会社 メイテック
- 株式会社 ヤマダ電機
- 株式会社 山田養蜂場
- 株式会社 ゆうちょ銀行
- 株式会社 ユニクロ
- 株式会社 リソナ銀行
- 株式会社 リコー
- リコーテクノシステムズ 株式会社
- YKK 株式会社
- 株式会社 ワークスアプリケーションズ
- ワタベウェディング 株式会社

企業名五十音順

資格試験実績

創価大学では資格取得を希望する学生のため、個別相談に重点を置くとともに、各種講座を開設しています。また、自習室や資料室など学習環境の整備にも力を入れています。きめ細やかなサポート体制のもと、本学では卓越した資格取得実績を誇っています。

- ▶ 新司法試験 合格者 134名
- ▶ 司法試験 合格者 127名
- ▶ 公認会計士 合格者 204名
- ▶ 税理士 合格者 169名
- ▶ 教員採用試験 合格者 6,400名以上
- ▶ 国家公務員総合職(旧I種)試験 合格者 46名
- ▶ 外務省専門職試験 合格者 54名
- ▶ 地方公務員試験 合格者 1,800名以上

2013年9月現在

国際教養学部に迫る!

担当教員の紹介

Faculty of
International
Liberal
Arts(FILA)

グローバルリーダーの輩出へ! 創価大学に注目の「国際教養学部」が、いよいよ2014年4月に開設します。創価大学国際教養学部は、21世紀のグローバル社会に通用する人間を育てることを目的とし、「国際性」「学際性」「実践力」を身につけた、世界を舞台に活躍できる多くの人材を輩出していきます。今回は、17名中11名が外国人教員という、国際性豊かな学習環境が整う国際教養学部の新任教員9名を紹介します。



マリア・グアハルド

Maria Guajardo

出身 アメリカ合衆国

専門分野

教育及び青少年育成、
異文化適応力開発、幼児教育



マサル・オサナイ

Masaru Osanai

出身 日本

専門分野

大学アドミニストレーション、大学の
研究活動及びパブリック・サービスの
分析



ジョハンナ・ズルエタ

Johanna Zulueta

出身 フィリピン

専門分野

社会学、グローバル社会研究



ロバート・シンクレア

Robert Sinclair

出身 カナダ

専門分野

哲学



ジョン・グレン

John Glenn

出身 イギリス

専門分野

国際関係論



ハートムット・レンツ

Hartmut Lenz

出身 ドイツ

専門分野

政治学、国際関係論



ウール・アイトウン・オズターク

Ugur Aytun Ozturk

出身 トルコ

専門分野

経営科学、生産管理工学、
オペレーションズ・リサーチ



ユンチー・ジョージ・ワン

Yungchih George Wang

出身 台湾

専門分野

財政学、経済学



ハルノリ・ミヤギ

Harunori Miyagi

出身 アメリカ合衆国

専門分野

第二言語教育

創価女子短期大学創立30周年に向けて

10月1日創立者特別講義より11年。 短大卒業生が挑戦の日々を語る

Toward 30th Anniversary of
Soka Women's College



2002年10月1日、創立者池田先生が短大を訪れ、101教室にて特別講義「青春の努力こそ宝」を行ってより、本年度11年を迎えます。

特別講義の中で、創立者は「すべての努力は人生の宝です。一生の宝であり、幸福の宝です」「勉強は、幸福になるためです。人生の目的も、学問の目的も、幸福になるためです」と語りました。また、フランスの作家・モーパッサンの『女の一生』や、中国の鄧穎超女史が若い女性に対して教えられた「勇敢」であること、「誠実と謙虚の人」であることなどの女性リーダーのあり方6項目を紹介され、「一人も残らず幸福になっていただきたい。それが私の心からの願いです。そのための2年間です」「人生は、実践です。戦いです。前進です。二度とない青春時代です。だからこそ、自分が生きた証として何かを残して下さい。何かを創り出して下さい。皆さんの日頃の健闘をたたえて、『短大生、万歳!』との言葉を贈ります」と未来をひらく短大生の成長と短大卒業生の活躍を期待されました。



経営科17期卒業 梅津 直子さん

創立者の特別講義を受講した卒業生に、
当時を振り返り、今とこれからについて
語っていただきました。

短大で学んだ
“目の前の一人の幸福のために”
尽くすリーダーとして
10・1を原点に
後輩の育成に奔走!!

創立者が教室を出られる際に、直接握手をしていただき、温かいまなざしで「自信を持ちなさい」と声をかけていただきました。その時に、今まで支えてくれた両親への感謝が溢れました。10月1日は私にとって「人生の原点」の日であり、生きていく上で指針となる日です。卒業後、社会人として働く中で、様々な悩みがでてきましたが、「自信を持ちなさい」と自分にかけていただいた声を思い出し、悩みを乗り越え、1年目に「新人賞」、2年目に「ス

テップアップ賞」を受賞し、職場に貢献することができました。現在は、地元宮城に帰り、歯科医院の受付事務と歯科助手として勤務しております。縁する人たちが自信を持って前に進んでいけるよう、短大で学んだ「目の前の一人の幸福のために」を胸に「常識豊かに、社会人、医療人として後輩の模範」になるよう努めています。原点となった10・1より、11年。短大の卒業生である誇りを胸に光り輝く人生を歩んでまいります。

短大

3 教育への 取り組み

1 夢の実現を サポートする キャリア教育

授業と連動したキャリア学習を行い、自分で描いたライフプラン実現のサポートをしています。さらに、一人一人が短大で培った力を引き出していけるよう、資格・就職・進学・留学など、きめ細かな支援を行っています。

2 地球市民の センスを磨く 英語教育

グローバル社会に貢献できる人材養成をめざし、自分にあったレベルから英語コミュニケーション力を培い、短期留学等を通して海外で実践的な英語力をさらに身につけることができます。

3 スマートな 感性を育てる ICT教育

社会で必須のコンピューター実務を自然と身につけられるよう、全学生がiPadを活用して授業を受けると共に、プレゼン力などコンピューターを駆使できる力を身につけることができます。

通信教育部が新しくなります!

New Trends in Correspondence Education Div.

「通信教育部の新たな取り組み」

カリキュラムの充実

時代のニーズに応える質の高い教育を提供していくために、2014年度よりDVDによるメディア学習の導入、新カリキュラムで大幅な科目の見直しをおこない、時代の先端の学問を学べる内容にいたします。

1 新しいカリキュラムを開講

2014年度
1年次入学生から

共通科目では、本学の建学の精神に基づいて「創価コアプログラム*（通信教育部）」で学びます。各学部専門科目はより時代のニーズに対応し、魅力的なカリキュラムを提供します。

*創価コアプログラムとは、本学の共通科目の教育理念・目標を踏まえ、創価大学で学ぶことに誇りを持ち所属学部に関わりなく全員が全ての分野にわたる幅広い教養を目指すプログラムです。

2 スクーリングにおけるメディア授業(DVD学習)の導入

2014年度から

スクーリング受講前にDVDによるメディア授業を学びます。DVDによるメディア授業は自宅で繰り返し視聴できるので、その科目の基礎的な内容を深めてから授業に参加することで、効果的に学習することができます。

学習サポート体制の充実

通教生の皆さんが卒業やそれぞれの目標の達成へ大きく前進し、また学習の質をより高めるために、大学として学習支援に力を入れています。

1 レポート作成のための特別講座

【フォローアップガイダンス・レポート作成相談会】

レポート作成のためのガイダンスです。教科書の読み方や、レポートの書き方を中心に通教の専任教員が担当いたします。計画通りに学習が進まない人、思うように書けない方など全学生を対象に実施しています。

【学習相談会】

科目試験終了後に同じ会場で実施しています。通教生が、論理的なレポートを作成できるよう、各県の指導員等が講師となり学習指導をおこなっています。

2 アカデミック・アドバイザー制度

1年次のみ対象

通教生の多くが1年次の時に、「不安」を感じたり、学習への意欲が下がるという調査から通教の専任教員が各地域を担当し、アカデミック・アドバイザーとして、学習上の不安や悩みを解消するためのアドバイスをおこなう制度です。



教員になるためのサポートも充実

12年連続、年間100名以上の教員採用試験合格者輩出! 累計2,764名が採用試験に合格!

教員採用試験対策ゼミ(大崎ゼミ)	初めて採用試験に挑戦する方を対象に教授が、「教育法規」を中心に採用試験を分析します。
教員採用試験2次試験対策講義	毎年8月に教員採用2次試験に向けて教職キャリアセンター講師が懇切丁寧に2次試験対策を実施します。
論文文	採用試験で出題される論文文を添削。合格ポイントを解りやすく解説します。

その他、講座も充実しています!

「保育士に対する幼稚園免許取得の特例」制度スタート

この度、「認定こども園法」の改正により、実務経験3年以上の保育士に対する幼稚園教諭免許の要件が緩和され、所定の8単位で幼稚園免許取得が可能となる特例制度が導入されます。創価大学通信教育部も平成26年度～平成31年度でこの特例志願者の受け入れをおこないます。1年間で単位の修得(年間57,000円)をすることができますので、保育士資格をお持ちの方で、幼稚園免許取得を希望される方は、ぜひ入学を御検討ください。

2014年度入学募集リーフレット申込み方法

2014年度通教リーフレットをご希望の方は、「住所、氏名、電話番号」を明記の上、通信教育部事務室(メールアドレス tukyo@soka.ac.jp)までお申し込みください(随時発送)。なお、お申し込みいただいた方には、2014年度の入学案内を12月以降送付させていただきます。



創価大Soka Futs(フットサルチーム)が全国大会で第3位



9月9日(月)に、名古屋市のテバオーシャンアリーナにて「第9回カレッジフットサルフェスタ全国大会」が開催され、創価大Soka Futs(関東第2代表)が全国3位に輝きました。この大会は、全国各地予選に参加した130チームを勝ち抜いた8チームで開催されたもので、今回で9回目を迎えました。部長の水野広明さん(経済学部3年)は、「全国3位に入賞することができたのは、部員全員が気持ちを合わせチーム一丸となって戦った結果です」と、喜びを語りました。

工学部大学院生の論文が米科学誌 電子版に掲載



写真右が福崎由美さん

この度、福崎由美さん(大学院2年生)を筆頭著者とする論文が米科学誌PLOS ONE電子版に掲載されました。本研究では、低出力レーザー照射が、アルツハイマー治療薬の重篤な副作用を抑え、Aktタンパク質を介し細胞増殖を促進させることを示しました。また、福崎由美さんは理化学研究所「脳科学塾(利根川進塾長)」の一員にも選ばれ、週1回の英語での講義を受講し、論文紹介と口頭試験を終え、修了証を授与されました。

ヴォーカルグループが ディズニー公演



8月13日(火)、東京ディズニーランドで行われたミュージック・フェスティバル・プログラムに創価大学ヴォーカルグループが出演しました。

創価大学落語研究会の高山恵子さんが、 大学生芸人グランプリで優勝



落語研究会の高山恵子さん(教育学部3年)が、学生を対象としたお笑いイベントとしては、日本一の規模を誇る「国民的大学生芸人グランプリ大学芸会」において見事優勝しました。

ポルトガル語スピーチコンテストで優勝 大阪市親善大使としてサンパウロ市を表敬訪問



サンパウロ市国際局局長を訪問

1月に大阪市で開催された大阪・サンパウロ姉妹都市協会(岡田茂男会長)主催の第3回ポルトガル語スピーチコンテストで、優勝(同協会会長賞)した水島亜美さん(創価大学 大学院 修士課程 文学研究科国際言語教育専攻1年)が、大阪市親善大使としてブラジルへ訪問しました。当時創価大学4年生だった水島さんは、同コンテストで、ブラジル・パラナ州クリチバ市に10ヶ月間留学した経験から日本とブラジルの家族関係、「家族の大切さ」についてポルトガル語で論じ、見事、優勝に相当する「大阪・サンパウロ姉妹都市協会会長賞」を受賞しました。今回の訪問は、同コンテスト優勝の副賞として、7月24日(水)から8月20日(火)まで大阪市親善大使としてのブラジル訪問。ブラジル滞在期間中には、サンパウロ市長宛ての大阪市長からの親書を届けるほか、ブラジル日本語センターやブラジル創価学園を訪問するなど、日本語教育の現場を視察しました。水島さんは「ブラジルはたくさんの思い出が詰まった『第2のふるさと』。再来伯して、いつでも私を温かく迎えてくれる場所だと感じました」と話し、「卒業後は日本で日本語教師になりたいと思っていますが、ブラジルでの教育にも興味があります」と、今後の決意を語りました。

経済学検定試験(ERE)大学対抗戦で準優勝 個人では第1位に



(経済学部4年)が第1位、小林英雄さん(経済学部2年)が第5位に入るなど、健闘が光りました。個人成績第1位を獲得した松本部長は、ERE(経済学検定試験)会報誌に向けて、「この度のERE大学対抗戦に際し、様々応援していただきました創立者をはじめ、経済学部事務室の方々、教授の方々、及び経済学理論同好会の皆に心より感謝を申し上げます。(中略)今後も、同好会の皆と切磋琢磨しながら学んでいきたいです」とコメントしました。

7月7日(日)に行なわれた第19回経済学検定試験(ERE)・大学対抗戦において、創価大学経済学理論同好会(経済学部生の有志)が準優勝、個人成績では松本淳二さん(経済学部4年)が第1位に輝きました。第19回経済学検定試験・大学対抗戦には、明治大学・宇都宮大学・福島大学など9校17チーム121名が出場する中で、創価大学経済学理論同好会チームは、総合得点1590点を獲得し、準優勝となりました。また、個人成績では松本淳二さん

「G8 Youth Summit London」に日本代表団として参加



会議で意見を述べる田村さん 右から2番目



左から2番目が田村さん

6月24日(月)から28日(金)にかけてイギリス・ロンドンのグリニッジ大学で開催されたG8 Youth Summit Londonに、田村聡美さん(創価大学 法学部 4年)が参加しました。G8 Youth Summit とは、G8首脳会談をモデルとした、年に一度開催される青年による国際会議で、実際のサミットに先立って協議した成果を Communiqué(共同宣言文)としてまとめ、青年独自の視点を国際社会へ提示する事を目的としています。今回のサミットでは、G8諸国に加え、G20や地域的・国際的諸機関の代表が集い、活発な議論を交わしました。田村さんは日本代表団の防衛大臣として「不拡散」と「先制的・予防的安全保障政策」についての議論に参加しました。各国代表団が、それぞれの国としての主張をする中で、日本としての主張が反対にあう場面もありましたが、粘り強く交渉を行い、成果を形にする事ができました。G8 Youth Summit全体を通して、田村さんは「力不足の部分もあり、将来の自分にとっての課題が見えました。一方で、日本代表団や各国の代表団と様々語り合うなど、有意義なサミットとする事ができ、創立者の誇りをもって生き抜こうと強く決意できました。」と今後の決意を述べられました。

女子柔道部員が全国大会ベスト8



9月28日(土)に日本武道館で行われた「平成25年度全日本学生柔道体重別選手権大会」(主催:一般社団法人全日本学生柔道連盟、朝日新聞社)に、本学柔道部員の後藤美和さん(文学部4年)が女子78キロ超級に出場し、ベスト8の結果を収めました。東京都大会を見事優勝した後藤さんは、「創立者をはじめ、応援してくださる皆様にお応えして参ります!」との決意で全国大会に臨みました。全国大会初戦では、武内萌実選手(朝日大学)と対戦。力強い柔道で見事に一本勝ち。続く準々決勝では、強豪・山梨学院大学の・井上愛美選手と対戦。惜しくも敗れてしまいましたが、後藤さんは、最後まで勝利を目指して負けじ魂を燃やし、戦い抜きました。後藤さんは、「11月に開催される講道館杯全日本体重別選手権大会に向けて練習を重ね、さらなる人間革命の戦いを起こして参る決意です。必ずや日本一となり、創立者をはじめ応援してくださる皆様にお応えして参ります!」と決意を語りました。

Special Lecture Held to Commemorate Launch of Faculty of Nursing

7/6(土)に本学大教室棟で、「創価大学看護学部 開設記念講演会」が行われました。



講演会では、アグネス・チャン氏(歌手・エッセイスト・教育学博士)が、「みんな地球に生きる人 ～明るくさわやかに生きる～」をテーマに講演されました。アグネス氏は、自身の体験を通し、貧困と紛争の中で、多くの無実の子どもの命が奪われている現実と、そのなかで自身が行ってきたことなどを語られました。そして、「なぜボランティア活動をするのか、と聞かれますが、理屈は要らない。困っている子供がいるから活動しているのです。自分にできることをやっています。」と話され、最後に、自身の闘病体験を通して、心を強くすることが大切であると語り、参加した学生に明るくさわやかに生きていくようエールを送られました。

講演会には、看護実習施設の関係者や、市内及び近隣市の病院関係者、八王子市関係者、学生・教職員の代表など、約340名が参加しました。



Select List of Visiting Dignitaries

主な来学者

7/8(月) ガーナ共和国

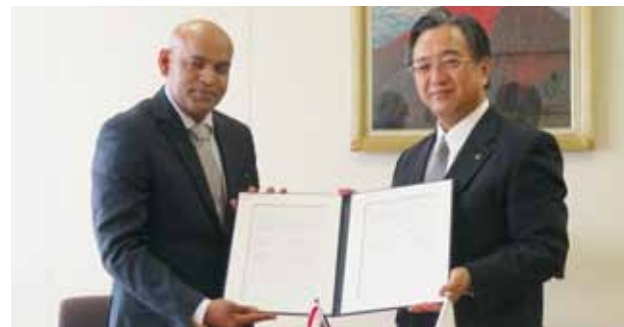
駐日ガーナ大使館
エドモンド・コフィ・デ大使が来学



本学大教室棟にて、「ガーナと日本・新たな友好に向けて」と題する講演会を行いました。学生の代表が参加した講演会で、大使は、アフリカで最も民主的と評されるガーナの発展の歴史を紹介。政治的安定や地理的条件が急速な経済成長の要因であると語られました。

7/15(月) イギリス

バッキンガム大学
ジェイ・サンダラム法学部長らが来学



バッキンガム大学一行が来学し、本学 法学部とのダブルディグリー協定調印式が行われました。また、それを記念してサンダラム法学部長による「バッキンガム大学の歴史と伝統——イギリス法曹はいかにして作られるか」と題する講演会が、学生代表に対し行われました。

Matron of Minami Sanriku Hotel Kanyo speaks at Soka University

東日本大震災の際、住民の避難所として提供した「南三陸ホテル観洋」の女将・阿部憲子氏による講演会



9月30日(月)、宮城県南三陸町より、「南三陸ホテル観洋」の女将・阿部憲子氏を招き、講演会を開催しました。東日本大震災の際に、ホテルを地域住民の避難所として開放した際のエピソードや復興に向けた取り組みについてお話をいただきました。参加者から、自身ができる復興への取り組み・様々な災害への心得・震災時の励まし合いなどについての質問があり、ご回答をいただきました。参加者は、復興の取り組みに感動するとともに、自身ができる復興支援を行っていく決意をしておりました。「南三陸ホテル観洋」では、経済学部が実施している東北復興インターンシップ・プログラムを受入れていただいております。現在までに約90名の創大生が、このプログラムに参加しております。

2013 Summer Course Program

夏季大学講座



「市民に開かれた大学」を目指し、1973年から開始された「夏季大学講座」は今回で40回目を迎えました。8月30日(金)～9月1日(日)の3日間、盛大に開催され、49講座に9,731名の方々が参加されました。特に、本年度は4月に開設された看護学部の「依存症の発症メカニズムとその対処法!」「生活習慣の改善でがんを防ぐ」「健康のための食事・運動・睡眠について」などの講座に多くの皆さんが関心を寄せられ、熱心に耳を傾けていました。

Completion Ceremony for Exchange Students

交換留学生修了式



7月31日(水)、昨秋または今春より本学で学んだ留学生(交換留学生、SUA研修生、特別履修生)56名の修了式が本部棟国際会議場で行われました。田代理事長が創立者池田先生からのメッセージを紹介。馬場学長は受講証書の授与と記念品を贈呈し「連帯を大事にしながら、世界のリーダーに育ってください」と激励しました。国費日本語日本文化研修留学生のマーク・ケネス・バーゲスさん、香港中文大学交換留学生の関紫欣さん、SUA(アメリカ創価大学)研修生のタナカ・トモユキさんの3名がスピーチを行いました。

2013 Commencement Ceremony

前期卒業式



創価大学・創価女子短期大学の平成25年度前期卒業式が9月14日(土)に行われ、大学院・法科大学院・学部・短大の77名に学位記が授与されました。創立者は、「それぞれの使命の舞台で『今の一切の苦労は磐石な土台作り』と腹を決め、挑戦と努力を貫いてほしい。何があってもへこたれず、前へ前へと突き進み、わが人生に『堂々たる勝利城』の大建設を」とメッセージを贈り、新たな人間教育のシンボル・中央教育棟の完成と時を同じくして社会へ羽ばたく誓いの卒業生を祝福しました。

Teacher education forum

教育学部・教職大学院フォーラム

テーマ:「教職大学院の学びをどう生かすかー教員の修士レベル化に向けてー」



教育学部・教職大学院フォーラムが9月14日(土)、中央教育棟ディスカバリーホールにおいて開催され、現職教員や創大生のほか、他の教職大学院の教員や教育委員会関係者等、約400名の方が参加しました。本フォーラムでは、第一部として東京都教職員研修センター研修部長の伊藤哲氏からの来賓挨拶の後、文部科学省高等教育局大学振興課教員養成企画室長の鍋島豊氏及び、兵庫教育大学学長加治佐哲也氏より特別講演を頂きました。そして第二部では「教職大学院での学びをどう生かしているか」と題して、本学教職大学院修了生3名による、教育現場の実践事例の報告がなされ、参加者より好評を頂きました。参加者からは「現在、小学校に勤務していますが、様々な課題に悪戦苦闘しています。大学院は研究というイメージがありましたが、学校現場での課題に対する対応を具体的に学べることを知り、私も教職大学院に進学したいと思いました」などの声が寄せられました。

Soka founder presented with honorary degree from Armenia

アルメニア共和国 エレバン国立大学より 創立者へ名誉博士号が授与 ～創価教育同窓の集いを開催～



9月22日(日)、アルメニア共和国のエレバン国立大学から、創立者池田大作先生に「名誉博士号」が授与されました。これは、創立者の平和への貢献と行動を讃え贈られたものです。授与式は、創価大学、創価女子短期大学、創価学園、アメリカ創価大学の出身者による「創価教育同窓の集い」に続いて行われました。式典には、同大学のアラム・シモニャン総長、カリネ・マナシヤン准教授、アレクサンドル・マルカロフ副総長補が列席し、名誉博士の学位とローブを馬場善久学長が代理で受けました。これで創立者が世界の大学・学術機関から受章した名誉学術称号は340となりました。また、この日、エレバン国立大学と創価大学の学術交流協定の調印式が行われ、本学の

交流校は47カ国・地域の142大学になりました。式典に先立ち開催された「創価教育同窓の集い」では、寺西創友会委員長のあいさつに続き、代表2名の卒業生が活動報告を行いました。佐藤永子さん(短大白鳥会12期)は青春二歳の誓いを胸に、米・コロンビア大学に進学し、平和学を専攻。現在、国連職員としてグローバル人材の育成に奮闘しています。お笑いコンビ「ナイツ」として活躍する、創大落語研究会出身の塙宣之さん(創友会26期)は、「創立者から贈られた『落研は/皆が喜ぶ/人のため』を人生の指針とし、“日本一”の漫才師を目指します」と抱負を述べました。

Teaching Accreditation Study Session for Faculty Members

認証評価申請に向けて教職員が合同研修会！

9月5日(木)、全学自己点検・評価委員会主催による、教職員合同研修会が行われました。第1部の基調講演として、大学基準協会の工藤事務局長に「大学の質保証 第2期認証評価と第3期認証評価の改革方向」とのテーマで講演して頂きました。午後からの第2部は、来年の認証評価申請に向けて作成中の自己点検・評価報告書に関するグループ討議を行いました。大学基準協会が示す10の基準ごとに分かれ、評価者の視点に立ってさまざまな切り口から報告書を読み込み、活発な議論を交わしました。





この秋、保護者教育相談会／創大進学フェア（進学相談会）を全国各地で開催いたします。

保護者教育相談会は、教職員が各地を訪問し、保護者の皆様より学生生活、授業の履修・成績、就職・進路に関する相談や質問をお受けする場です。創大進学フェア（進学相談会）は、創価大学・短大に関心のある中高生やその保護者の皆様を対象に開催いたします。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

Schedule

開催日	番号	場 所	保護者教育相談会		創大進学 フェア (進学相談会)
			創価大学	創価 女子短期大学	
10月	20日 (日)	1 東京（八王子市）	13:30 } 15:30	13:30 } 15:30	—
		2 広島（広島市）	13:30 } 15:30	—	10:00 } 11:30
		3 高知（高知市）	13:30 } 15:30	—	10:00 } 11:30
	26日 (土)	4 青森（青森市）	13:00 } 15:00	—	15:00 } 16:30
		5 宮崎（宮崎市）	13:00 } 15:00	—	15:00 } 16:30
		6 新潟（新潟市）	13:00 } 15:00	—	15:00 } 16:30
	27日 (日)	7 宮城（仙台市）	13:30 } 15:30	13:30 } 15:30	10:00 } 11:30
		8 大分（大分市）	13:30 } 15:30	—	10:00 } 11:30
		9 群馬（高崎市）	13:30 } 15:30	—	10:00 } 11:30
11月	2日 (土)	10 栃木（宇都宮市）	13:00 } 15:00	—	15:00 } 16:30
		11 静岡（静岡市）	13:00 } 15:00	—	15:00 } 16:30
		12 岐阜（岐阜市）	13:00 } 15:00	—	15:00 } 16:30
	3日 (日・祝)	13 茨城（水戸市）	13:30 } 15:30	—	10:00 } 11:30
		14 千葉（千葉市）	13:30 } 15:30	—	10:00 } 11:30
		15 愛知（名古屋市）	13:30 } 15:30	13:30 } 15:30	10:00 } 11:30
	9日 (土)	16 神奈川（横浜市）	13:00 } 15:00	—	15:00 } 16:30
		17 山梨（甲府市）	13:00 } 15:00	—	15:00 } 16:30
		18 香川（高松市）	13:00 } 15:00	—	15:00 } 16:30

開催日	番号	場 所	保護者教育相談会		創大進学 フェア (進学相談会)
			創価大学	創価 女子短期大学	
11月	10日 (日)	19 東京（新宿区）	13:30 } 15:30	13:30 } 15:30	10:00 } 11:30
		20 埼玉（さいたま市）	13:30 } 15:30	—	10:00 } 11:30
		21 岡山（岡山市）	13:30 } 15:30	—	10:00 } 11:30
	16日 (土)	22 大阪（大阪市）	13:00 } 15:00	—	15:00 } 16:30
		23 北海道（旭川市）	13:00 } 15:00	—	15:00 } 16:30
		24 石川（金沢市）	13:00 } 15:00	—	15:00 } 16:30
	17日 (日)	25 大阪（大阪市）	13:30 } 15:30	—	10:00 } 11:30
		26 北海道（札幌市）	13:30 } 15:30	13:30 } 15:30	10:00 } 11:30
		27 福井（福井市）	13:30 } 15:30	—	10:00 } 11:30
12月	24日 (日)	28 秋田（秋田市）	13:30 } 15:30	—	10:00 } 11:30
		29 島根（松江市）	13:30 } 15:30	—	10:00 } 11:30
	30日 (土)	30 長崎（長崎市）	13:00 } 15:00	—	15:00 } 16:30
		31 京都（京都市）	13:00 } 15:00	—	15:00 } 16:30
	1日 (日)	32 福岡（福岡市）	13:30 } 15:30	—	10:00 } 11:30
		33 兵庫（神戸市）	13:30 } 15:30	13:30 } 15:30	10:00 } 11:30
		34 沖縄（那覇市）	13:30 } 15:30	—	10:00 } 11:30

※保護者教育相談会の会場につきましては、保護者の方へ別途通知をお届けします。

※創大進学フェア（進学相談会）の詳細は、ホームページをご覧ください。

創価大学受験生のみなさまへ

全学統一入試が始まります！

2014年度入試(2013年度実施)より全学統一入試を導入します。この入試は、全学科同一日程で、各学科が指定する3科目で筆記試験を行い、その合計点で合否を決める試験です。学科が指定する試験

科目によっては他学科との併願も可能となり、さらにセンター試験利用入試や一般入試などと併願できるので、受験機会が広がります。

出願期間 2013年12月20日(金)～2014年1月20日(月)

試験日 2014年2月3日(月)

合格発表日 2014年2月13日(木)

全学統一入試のメリット

- ① 1回の入試で複数学科に出願できる
- ② センター試験利用入試や一般入試も併願可能
- ③ 全国主要7都市で受験可能

試験会場

東京(創価大学)

札幌

仙台

名古屋

大阪

福岡

那覇

センター試験利用入試

「前期4科目方式」が始まります！

2014年度入試(2013年度実施)よりセンター試験の新たな利用方式を導入します。従来の3科目方式のセンター試験利用入試(前期3科目方式・後期3科目方式)も実施します。



願書
配布中！

願書(入試要項)を配布しています。願書をご希望の方は、アドミッションズセンターまでお問い合わせください。

■ 創価大学アドミッションズセンター

TEL 042-691-4617 FAX 042-691-9310 E-MAIL nyushi@soka.ac.jp



表紙の人紹介

はやかわ たい
経済学部 4年 早川 泰さん

1・2年次に、経済学部の国際ショナルプログラムを受講し、経済学と英語に力を入れる。3年次には、世界で活躍するグローバルリーダーに、との思いからカナダのモントリオール大学にフランス語で交換留学。卒業まで、“後輩のために”“創価大学のために”との一心で、主にCareer Support Staffとして1・2年生の学生生活・進路のサポートに取り組む。日本IBM内定。

創価女子短期大学

2014年度入試より短大受験が

全国7会場で 可能になります!

これまで本学のみでの受験となっていた、
短大一般入試の受験が全国7会場で可能となります。

試験日 2014年2月4日(火)

試験会場

東京(創価女子短期大学)

札幌

仙台

名古屋

大阪

福岡

那覇



2014年度 入学試験日程

創価大学			
	出願期間	試験日	合格発表
公募推薦入試	2013/11/1(金)~8(金)	2013/11/23(土)	2013/12/4(水)
大学入試 センター試験 利用入試 (前期3科目・4科目)	2013/12/20(金)~ 2014/1/17(金)	2014/1/18(土)、19(日) ※センター試験を受験	2014/2/10(月)
全学統一入試	2013/12/20(金)~ 2014/1/20(月)	2014/2/3(月)	2014/2/13(木)
一般入試	2013/12/20(金)~ 2014/1/20(月)	経済・法・教育学部 2014/2/7(金) 経営・文・国際教養学部 2014/2/8(土) 工・看護学部 2014/2/9(日)	2014/2/17(月)
大学入試 センター試験 利用入試 (後期3科目)	2014/2/28(金)~ 2014/3/7(金)	2014/1/18(土)、19(日) ※センター試験を受験	2014/3/19(水)

創価女子短期大学			
	出願期間	試験日	合格発表
公募推薦入試	2013/10/30(水)~ 2013/11/8(金)	2013/11/16(土)	2013/11/22(金)
一般入試	2014/1/4(土)~ 2014/1/23(木)	2014/2/4(火)	2014/2/14(金)

配布中 願書(入試要項)

創価大学、創価女子短期大学の願書(入試要項)や、キャンパスガイド2014がご請求いただけます。請求方法は以下の通りです。ご希望の方はぜひご利用ください。

☎ テレメール 以下に電話し、資料番号を登録して下さい。

IP電話番号 050-8601-0101

※お問い合わせは
050-8601-0102へおかけください。

資料番号 願書(入試要項) 160189(短大:174150)
過去の入試問題集(1年分) 157070(短大含む)
創大キャンパスガイド2014 151891(短大:154151)

●インターネット(PC・携帯電話 <http://telemail.jp>)からも請求できます。



資料請求用
QRコード

Campus Academic Visit

大学の授業に参加してみよう!

実施日
11月4日
(月・祝)

祝日の通常授業実施日を利用して、
創大生と一緒に授業を受けることができるイベントです。
学部別懇談会や学食体験も予定しています。
お申し込みは本学のWEBサイトから!

創価大学HP ▶▶▶ <http://www.soka.ac.jp/>



編集部からのお知らせ

編集部では読者の皆さまの声を募集しています。感想などがありましたら、右記までお寄せください。これからも充実した誌面づくりに努めてまいりますので、何卒よろしく願いいたします。

※皆さまからいただきました感想などは「読者の声」の欄で紹介させていただく場合があります。

FAX 042-691-9300
E-mail sun@soka.ac.jp

SUN
Soka Univ. News

Soka University News 79号

●編集発行 / Soka University News 編集委員会 ●発行責任者 / 田代 康則 ●編集長 / 西田 智雄
〒192-8577 東京都八王子市丹木町1丁目236番地 Tel.042(691)2215 Fax.042(691)9300
ホームページ / <http://www.soka.ac.jp> 2013年10月発行



揮発性有機化合物を低減できる
大豆インクを使用しています。